

アジアヘッドクォーター特区

[指定：平成23年12月、認定：平成24年7月]

I 目標に向けた取組の進捗に関する評価

i) + ii) の平均値 (5+5)/2=5

5.0

i) 取組の進捗

目標値に対する実績に基づく進捗度(当年度実績)

番号	評価指標	進捗度	評点
1	評価指標(1) 外国企業のアジア統括拠点及び研究開発拠点の誘致数	100%	5
2	評価指標(2) 外国企業と都内企業との引き合わせ件数	122%	5
3	評価指標(3) 金融系外国企業の誘致数	125%	5
4	評価指標(4) その他の外国企業の誘致 数値目標(4):375件/計(令和3~令和5年度)	220%	5

評価指標毎の進捗の評価の平均値  $(5 \times 4 + 4 \times 0 + 3 \times 0 + 2 \times 0 + 1 \times 0) / 4 = 5$

5.0

※1) 1つの評価指標に複数の数値目標がある場合は、各数値目標の評価を寄与度に応じて加重平均する。  
(例) 評価指標1について、a、b、cという3つの数値目標があり、各数値目標の評点・寄与度がa:5・20%、b:4・10%、  
c:3・70%の場合、 $5 \times 0.2 + 4 \times 0.1 + 3 \times 0.7 = 3.5$ で、四捨五入して評価指標1の評価は「4」となる。

※2) 数値目標○は複数の数値目標があり、※1のとおり各数値目標の評価を寄与度に応じて加重平均しているため、  
進捗度と評点が一致しない。

■ 地方公共団体による特記事項

※外部要因による数値への大幅な影響等があれば記載

ii) 取組の方向性に対する評価

専門家による評価の平均値

5.0

II 支援措置の活用と地域独自の取組の状況に関する評価

i)、ii)、iii)の平均値 (3.5+3.7+5)/3=4.1

4.1

i) 規制の特例措置を活用した事業等の評価

専門家による評価の平均値

3.5

ii) 財政・税制・金融支援の活用実績の評価

専門家による評価の平均値

3.7

iii) 地域独自の取組の状況の評価

専門家による評価の平均値

5.0

### Ⅲ 取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決に関する評価

(専門家所見(主なもの))

5.0

・誘致候補となる外国企業を丁寧に絞り込んで直接アプローチし、戦略的に誘致を進めていることが成果として現れている。

・誘致した外国企業に対する具体的なマッチングニーズの聞き取りや商談会など、都内企業との引き合わせの環境づくりを整えている。

・金融、手続代行、法律専門サービスなど様々な支援のためのワンストップサービスのケアを丁寧に行っている。

・実績としては十分といえる。東京の枠組みを超えた更なる発展を期待したいと思う。

専門家による評価(専門家の総合的な所見)の平均値

5.0

### 総合評価

I、II及びIIIを1:1:2の比率で計算  $(5+4.1+5 \times 2) \div 4=4.8$

4.8

(注)評価に係る評点及び表記の考え方については以下のとおり。

・評価は5～1(評点)で行う。

・進捗度は、100%以上を5、80%以上100%未満を4、60%以上80%未満を3、40%以上60%未満を2、40%未満を1とする。

・進捗度以外の評価項目における評点は、5:著しく優れている、4:十分に優れている、3:適当である、2:適当であると認めるには不十分である、1:適当であると認められないとする。